

事業所名

放課後等デイサービスぶれいんはーと

支援プログラム

作成日

2025年

1月

10日

法人（事業所）理念	私たちは子ども達の居場所を守り、命を守るということを第一に考え、そのために、ご本人の生活能力の向上、社会的な交流をはかるとともに、一人ひとりの特性に合わせたサポート・支援を行っていきます。また、私たちは一人ひとりを大切に・それぞれの違いを楽しむ・道はひとつじゃない、という理念のもと、支援を通して子供たちの成長に寄与する活動に努めていきます。								
支援方針	一人ひとりのニーズを最大限尊重し、本人が安心して活動を行い、生活の基盤をつくれるような活動を目指します。個別活動を主体としながら、それぞれのペースで自己理解を深めるとともに、自身の好きなことや大切なことを見つけてもらい、共に課題に取り組むことで自信をつけ、自尊心を高めてもらえる活動に努めます。そのために、ご家族や学校、行政や地域の諸機関と連携をはかりながら子ども達の成長に貢献したいと考えています。								
営業時間	月～土	13時	0分	から	19時	0分まで	送迎実施の有無	あり	なし
支 援 内 容									
本人支援	健康・生活	日常的なやりとりの中で、本人やご家族から生活習慣や生活リズム、体調について気を配りながら把握に努めています。加えて、精神分野の医療機関と提携をして、必要に応じて受診できる体制を整えています。また、心理分野を専門とするスタッフもあり、小さなことでも気がつけるよう、精神的なケアには力を入れています。							
	運動・感覚	一人ひとりの特徴や好みに合わせた遊びの中で、それぞれの興味関心、楽しい気持ち、意欲を高める活動に努めます。スポーツや工作、芸術活動などを行い、そのなかで、身体能力やバランス感覚を楽しみながら自然に身につける支援を行います。							
	認知・行動	日々の関りのなかで、本人が伝えてくれる気持ちや繰り返し登場するキーワードから、本人の持っている世界観を理解し、最大限尊重します。一人ひとりの認知の特性に合わせた働きかけをします。本人が意欲的に関われる活動を提供し、遊びや学びの機会を通して自己理解を促し、小さな成功体験を積み重ね、自己肯定感を育みます。							
	言語 コミュニケーション	本人の伝えたいことを中心に考え、本人なりの伝え方やペースを最大限尊重します。そうすることによって、少しずつでも本人が自発的に意思伝達を行えるようにサポートします。そこから自分で考え、自分で選択し、その意思決定を責任をもって行えるように支援します。また、学習支援にも力を入れており、読み書きの練習や学校の宿題のサポートなども積極的に行います。							
	人間関係 社会性	スタッフや他の利用者との日常的な関わりを通じて、他者の存在を認めたり、自分の気持ちや他人の気持ちを知るためのきっかけをつくる支援を行います。日々を共に過ごすなかで、実体験を通して社会的なルールやTP0を学べる機会をつくります。（課外活動、調理実習、買い物体験、公共交通機関の乗り方を学ぶ、音楽活動、スポーツ、工作等）							
家族支援	日常的に保護者・ご家族に対して日常の困りごとなど相談を随時受け付けています。小さなことへも傾聴することを大切にし、ご家庭全体に寄り添えるよう支援をしています。特にきょうだい支援に力をいれており、ご本人のニーズを叶えられるよう、家族支援を行います。				移行支援	子ども達のライフステージに応じた切れ目のない支援を目指します。スムーズな連携が取れるように関係機関と情報交換や支援会議を行います。法人内サービスとして、通信高校や就労支援も提供します。本人・保護者のニーズを第一に考え、ステップアップできるよう支援します。			
地域支援・地域連携	関係機関と連携し、子どもとご家族が安心して日々の生活が送れるよう、日常的に情報交換や会議等を行っています。送迎時などの機会を使い、関係者との情報交換も日々行います。地域で安心して過ごせる居場所を目指します。				職員の質の向上	内部の研修や外部の研修を定期的に行います。外部の研修へのスタッフの参加を費用負担等含め、奨励しています。スタッフ間での日々のやりとりでも、気づいたことや支援向上のアイデアを日常的に共有し、意見交換しています。			
主な行事等	誕生日会、調理実習、クリスマス会、各種課外活動（適宜子ども達発信で）など								